





# 監査報告書

2018年4月24日

公益社団法人日本化学会

会長 山本 尚 殿

監事 上村大輔   
監事 西原 寛   
監事 浅見 弘   
監事 早川 芳夫 

私たち監事は、当法人（公益社団法人日本化学会）の平成29年3月1日から平成30年2月28日までの平成29年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書、理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、当法人の事務所において業務及び財産状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録について監査しました。

## 2 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正

しく示していると認めます。

- ② 理事の職務の執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③ 事業報告に記載されている内部統制システムに関する理事会決議及びその体制下の理事の職務の執行は、相当であると認めます。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、当法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

3 後発事象

無し。

以上